

# みやざき 県議会の動き

No.101

2

2025

令和7年2月1日発行  
宮崎県議会広報紙／年6回偶数月発行

## 11月定例会



### 11月定例会の概要

11月定例会は、令和6年11月22日から12月10日までの19日間にわたって開催され、19名の議員が一般質問を行い、県政全般の幅広い分野にわたって活発な議論が交わされたほか、常任委員会及び特別委員会が開かれ、付託された議案・請願の審査や所管事項の調査などが行われました。

今定例会においては、「令和6年度宮崎県一般会計補正予算(第7号)」など、33件の知事提出議案が提案され、全てを可決又は同意しました。

また、議員発議案については、「避難所生活改善等に対する意見書」、「民生委員・児童委員の処遇改善を求める意見書」の2件を原案のとおり可決しました。

### 可決等された主な知事提出議案

- 令和6年度宮崎県一般会計補正予算(第7号・第8号)  
台風第10号等により発生した被害の早期復旧やツール・ド・九州開催事業、国の令和6年度補正予算に係る国土強靱化対策等の費用の措置など、あわせて約414億円の増額補正が行われ、その結果、一般会計の予算規模は7,193億6,208万7千円となりました。
- 令和6年度宮崎県えびの高原スポーツレクリエーション施設特別会計補正予算(第2号)
- 宮崎県税条例の一部を改正する条例
- 使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 警察関係使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

### 可決された議員発議案

- 避難所生活改善等に対する意見書
- 民生委員・児童委員の処遇改善を求める意見書

## 一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。  
一般質問の様子は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



さかくち ひろみ  
坂口 博美  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
児湯郡選出

### 東九州新幹線等調査結果について

問 調査結果の概要について伺いたい。

答 総合政策部長 宮崎市から博多駅までの所要時間は、日豊本線ルートが1時間38分、鹿児島先行ルートが2時間12分、新八代ルートが1時間24分で、現状から約1時間30分から2時間30分の短縮が見込まれる。整備費用は、同じルート順に約3兆8,100億円、約1兆600億円、約1兆5,000億円であり、費用対効果は、各ルートともに便益が費用を上回る算定となった。



まるやまゆうじろう  
丸山裕次郎  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
小林市・西諸県郡選出

### \*ゲノミック評価を活用した種雄牛づくりについて

問 本県におけるゲノミック評価を活用した種雄牛づくりの取組状況について伺いたい。

答 農政水産部長 令和5年度から国の研究機関等と、牛の発育や牛肉の食味等の評価方法に関する共同研究に取り組み、今年度は地域ごとに農家等との協議を進めている。これまで蓄積された血統情報に基づく評価データとゲノミック評価を活用し、「太りやすく、飼いやすく、肉質の良い」種雄牛づくりに努めていく。

\*ゲノミック評価: 遺伝子情報に基づき、肉量や肉質などの遺伝的能力を推定するもの。



かわそえ ひろし  
川添 博  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

## スポーツランドみやぎきへの取組について

**問**多くのサーファーが訪れる木花の木崎浜のアクセス道路について、改善が必要と考えるが、県の見解を伺いたい。

**答**商工観光労働部長 アクセス道路は狭く、車両の離合が困難であることなど、その改善が大きな課題と認識している。今後、サーフィンを活用した更なる誘客を図るため、地元宮崎市や関係部局とともに、こうした課題の改善に向けて協議を進めている。



ながやま としろう  
永山 敏郎  
議員  
県民連立立憲  
都城市選出

## 民生委員・児童委員の処遇改善について

**問**民生委員・児童委員の処遇改善に係る県の考え方について伺いたい。

**答**福祉保健部長 近年の物価高騰を踏まえると必要性を十分認識している。九州各県と連携して、国に対し、県が支給する活動費の目安となる普通交付税の積算単価の引き上げを求めている。活動内容にばらつきも見られるため、ガイドライン策定も国に要望した。



ふくだ しんいち  
福田 新一  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
北諸県郡選出

## 外国クルーズ船の寄港数を増やす取組について

**問**本県への外国クルーズ船の寄港数を増やしていくために、どのように取り組むのか。

**答**知事 宮崎ならではの上質な寄港地観光ツアーの造成など、コロナ禍明けの新たなニーズへの対応強化のほか、全国では富裕層向け小型クルーズ船の寄港も増えており、過去に寄港実績のない宮崎港についても新たな寄港先としてPRを強化してまいりたい。今後も地元自治体と連携し、誘致拡大に努める。



しげまつしろう  
重松幸次郎  
議員  
公明党宮崎県議団  
宮崎市選出

## 令和7年度の重点施策について

**問**令和7年度の重点施策の推進方針について、知事の思いを伺いたい。

**答**知事 人口減少対策では特に若者、女性を重視した社会減対策の充実強化を図っていく。未来への基盤づくりに向けて、国内外との交流促進や時代の変化に対応した産業活性化も進め、本県を成長軌道に乗せていく。また足元での物価高騰への影響について、国の経済対策とも連動し、必要な支援を行う。



まえ やしき えみ  
前屋敷恵美  
議員  
日本共産党宮崎県議団  
宮崎市選出

## 「現行(紙)の健康保険証」の存続について

**問**マイナ保険証の利用率は全国も県内も2割に届かない。トラブルは多発し、プライバシー侵害の危険性も。「現行保険証を残し、マイナ保険証と2本立てで」の声が大きい。現行保険証廃止の見直しを政府に進言すべきでは。

**答**知事 正確なデータに基づく、よりよい医療の提供につながる。マイナ保険証がなくても、資格確認書の交付で、必要な医療は受けられる。情報セキュリティ対策を要望する。



やすだ こうせい  
安田 厚生  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
東臼杵郡選出

## 観光対策について

**問**県民パスポート取得支援の実績とソウル線のアウトバウンド促進の取組について伺いたい。

**答**総合政策部長 本年度のパスポート申請者は、10月末で1,274人であり、年度初めから大きく増加している。また、今年は個人旅行の支援創設やグループへの追加支援など、夏季のアウトバウンド対策に取り組み、昨年より多くの利用につながった。引き続きソウル線の維持、充実に努めたい。



わきたに りこ  
脇谷のりこ  
議員  
親和会  
宮崎市選出

## 国スポ・障スポ開催県の財政負担について

**問**開催県には多額の財政負担が生じるが、全国知事会ではどのような議論がなされているのか伺いたい。

**答**知事 経費の大部分が開催都道府県の負担となっていることから、全国知事会では、式典や競技会開催費の少なくとも2分の1以上を国及び日本スポーツ協会が負担すること、施設の改修・整備についても、より手厚い財政措置を講ずることなど、負担軽減を求めている。



やまぐち としき  
山口 俊樹  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

## 県のふるさと納税の取組について

**問**数値目標や戦略を定め取り組んでいく必要があると思うが、知事の考えを伺いたい。

**答**知事 返礼品の拡充等に向け、市町村の枠を超えた県独自の県産品詰め合わせ商品の開発等に戦略的に取り組んでいる。今後、宿泊・旅行型商品の導入など、「食」以外にも魅力ある返礼品の充実を図ることとしており、返礼品数を令和8年度末までに400とすることを目標にしっかりと取り組んでいく。



しもおき あつし  
下沖 篤史  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
小林市・西諸県郡選出

## 国県道側溝における排水接続の取扱いの現状について

**問**国県道側溝への店舗等の排水は接続できないと聞いているが、排水の取扱いの現状は。

**答**県土整備部長 国県道側溝への排水の接続については、公共下水道の未整備地区であること、家庭から放流される浄化槽排水であること、道路側溝以外に適当な放流先がないことなどの全ての要件に該当し、真にやむを得ないと認められる場合に限り承認することとしている。



ふたみ やすゆき  
二見 康之  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

## 事業承継について

**問**事業承継の推進について所感を伺いたい。

**答**知事 地域経済の活力の維持や雇用の確保を図る上で、非常に重要であると認識している。県では、国の事業承継・引継ぎ支援センター、市町村、商工団体、金融機関等からなる事業承継ネットワークを構築し、支援方針等の共有や事業承継を進めるための調査費用への補助などを行っており、成約件数は着実に増加している。関係機関と連携し、円滑な事業承継を推進したい。



あらがみ みのる  
荒神 稔  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

### 脱炭素に向けた取組について

**問** 木之川内ダムの小水力発電開発について、企業局の考えを伺いたい。

**答** 企業局長 過去に開発を断念した経緯があると聞いているが、今年度、ポテンシャルの再評価を行っている。事業性があると判断された場合、まずは地元による開発の意向を再度確認し、意向がない場合には、企業局の経営状況やカーボンニュートラルの政策等をふまえ、対応できるか、具体的に検討したい。



やまの いちろう  
山内 一とく  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

### 若者・女性が生き生きと活躍できる環境づくりについて

**問** 若者や女性にとって魅力ある産業づくりにどのように取り組んでいくのか。

**答** 知事 本県の強みである農林水産業の振興をはじめ、成長産業化等に向けたフードビジネスや、半導体関連産業の積極的な誘致等のほか、これらの基盤となる人材育成や、働きやすい労働環境、柔軟な働き方に対する支援など様々な取組を展開している。魅力的な産業づくりを進め、若者や女性に選ばれる宮崎を目指す。



いもと ひでお  
井本 英雄  
議員  
自民党同志会  
延岡市選出

### 失われた30年と財政均衡論について

**問** 失われた30年の実体はデフレである。デフレからの脱却を阻んでいるのは財務省の財政均衡論ではないのか。

**答** 知事 国内需要が不足している局面では思い切った財政出動も重要であり、いわゆるアベノミクスもこのような認識の下、進められたものと理解している。今後も「賃上げと投資が牽引する成長型経済」の実現を目指すとする政府の経済政策を注視していきたい。



いわきり たつや  
岩切 達哉  
議員  
県民連合立憲  
宮崎市選出

### 県内企業への賃金引上げ支援策について

**問** 県内中小企業の賃金引き上げを支援するため、国の制度に加えて県が上乘せ・横出しで実施する取組はないか伺いたい。

**答** 商工観光労働部長 県内企業の賃金水準は厳しい状況。働きやすい職場環境整備と、賃上げの実現は大変重要と認識している。国の業務改善助成金利用の周知や、設備投資への支援、価格転嫁の機運醸成等に取り組んでいる。今後も賃上げにつながる支援を行っていく。



くどう たかひさ  
工藤 隆久  
議員  
公明党宮崎県議団  
延岡市選出

### 美術館を活用した教育について

**問** 美術館は多様性を育み、自己肯定感を培う場として非常に有効である。美術館を活用した教育に対する知事の思いを伺いたい。

**答** 知事 優れた美術作品は、時や言葉を越え、また国や地域を越え、いつの時代であっても人々に感動をもたらすことができるものであり、より豊かな感性と創造性を育む上で大変重要であると考えている。美術館を活用した教育を一層進めてまいりたい。



くろいわ やすお  
黒岩 保雄  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
日南市選出

### 「みやざきシニアパス」の継続について

**問** 来年度も「みやざきシニアパス」を継続すべきと考えるが、県の考えを伺いたい。

**答** 総合政策部長 高齢者の利用促進によりバスの利用が回復基調になってきたことから、コロナで疲弊した地域交通の再生・活性化を図るという所期の目的を一定程度達成できたと考える。一方、利用する高齢者に好評なことから、バス事業者が事業継続や同様の企画乗車券の提供について検討していると伺っている。



さとう まさひろ  
佐藤 雅洋  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
西臼杵郡選出

### 県立高等学校教育整備基本方針の見直しについて

**問** 県立高等学校教育整備基本方針を来年度見直すとのことだが、西臼杵地区になくはない高千穂高校の今後の方向性について伺う。

**答** 教育長 世界農業遺産認定地域と連携・協働した学びを魅力に、令和7年度から全国を対象に生徒募集を行い、更なる魅力づくりを目指す。高千穂高校の専門学科を含めた現在の学びを維持しつつ、多様な学びを展開し、時代のニーズに応じた教育環境を提供してまいりたい。

### 「一般質問」をサクッと動画で視聴!

議員が県政全般にわたり、事務の執行状況や将来の計画などについて質問し、活発な議論が行われています。

本誌に掲載した一般質問については、動画配信サイトYouTubeでも2分程度の動画で公開しておりますので、ぜひご覧ください。



▲宮崎県議会  
公式ちゃんねる

## 特別委員会

特別委員会は、県政の重要課題の解決に向けた提言を行うため、県の関係部局及び関係団体等からの説明の聴取や現地調査等を行います。11月定例会では下記の調査を行ったほか、2月定例会で行う執行部への提言に向けた協議等を行いました。



#### 地域活性化対策特別委員会

福祉保健部から「周産期医療(地域偏在解消とアクセス対策等)」や「小児医療(医療的ケア児への対応等)」、「人材育成・確保の取組(医師確保等)」について説明を受けました。

#### 防災減災・県土強靱化対策特別委員会

県土整備部及び警察本部から「避難行動の変容につながる取組」、商工観光労働部から「外国人の避難に関する支援」、教育委員会から「児童生徒の避難行動の変容に係る取組」について説明を受けました。

#### カーボンニュートラル推進対策特別委員会

国立環境研究所気候変動適応センター職員を参考人として招き、「地球温暖化の影響と気候変動適応の推進」をテーマに、気候変動の影響の現状と予測等についての意見聴取を行いました。

## 常任委員会

常任委員会は、議案などを効率よく専門的に審査するため、県の部局を5つに区分して、付託された議案や請願などを審査するほか、年間を通じて所管する行政施策についての調査等を行います。ここでは、11月定例会での議案の審査等の概要を紹介します。



## 総務政策常任委員会

### 東九州新幹線等調査結果について

本県の新幹線整備に向けた基礎資料として、3つのルートの調査を実施しているが、県民の機運を盛り上げるためにも、新幹線の開通による経済効果の調査やシンポジウムの開催など、今後も、議会や県民への積極的な情報提供に努めていただくよう要望しました。

## 厚生常任委員会

### 宮崎県社会的養育推進計画の素案について

計画がこどもの利益実現のため、施設への措置が可能でも、里親に預けることを優先する理念に基づき策定されていることについて、家庭養育を推進し、計画を実効性のあるものとするため、里親制度の周知と理解促進の取組をより一層進めていただくよう要望しました。

## 商工建設常任委員会

### ツール・ド・九州開催事業について

九州全体でサイクルツーリズムの推進を図る国際自転車ロードレース「ツール・ド・九州」について、令和7年10月の本県開催に向け、競技力の向上・強化や、関係団体との連携、サイクルツーリズムによる観光の推進にも努めていただくよう要望しました。

## 環境農林水産常任委員会

### 松くい虫伐倒駆除事業について

松くい虫の被害により松林が枯れ、防風林としての機能が果たせなくなっているため、被害が広がる前に早期駆除対策を講じるとともに、松くい虫被害の抜本的対策のため、専門的な知見も取り入れながら、抵抗性松の植栽なども含め、優先的に実施していただくよう要望しました。

## 文教警察企業常任委員会

### マイナ免許証に係る手数料等の新設について

マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用開始に伴い、免許の新規取得や更新時等のマイナ免許証に係る手数料等を新設することについて、開始時期が差し迫っているため、県民が混乱しないように、広くかつ丁寧に広報していただくよう要望しました。

## 宮崎大学との共同授業を実施しました

大学生に県議会についての理解を深めてもらうため、令和6年11月13日に、県議会と宮崎大学との共同授業を実施しました。

武田浩一議員、本田利弘議員、坂本康郎議員の3名が講師となり、政治との関わり方や、被選挙権年齢引き下げ等について意見交換を行いました。

学生からは、「将来を見据え、夢や目標の実現に役立つ政策が実施されることに期待して選挙に臨みたい。」などの意見がありました。



## 避難訓練を実施しました

令和6年12月5日の常任委員会終了後に、議員等が参加して、大規模地震発生を想定した避難訓練を実施しました。

訓練では、常任委員会の開会直後に地震が発生したことを想定し、地震発生時の身の守り方や避難経路の確認に加え、議案の採決等が未了の状態にならないようにするため、会期延長の手続など地震発生直後の議会運営の進め方について確認しました。



## 県議会の本会議・委員会を傍聴することができます。

### 本会議の傍聴（県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215）

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴受付で先着60名に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超過している場合は、抽選となります。また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

### 委員会の傍聴

（常任委員会：議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会：政策調査課 TEL.0985-26-7217）

委員長の許可を得ることで傍聴することができます。定員は各委員会とも10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。

## 県議会の広報に対するご意見・ご感想等を募集しています。

より良い広報紙とするために、県民の皆さんからのご意見やご感想を募集しています。（アンケートの所要時間は2分程度です。）

実施期間：令和7年3月31日まで



▲県議会HP



▲県議会HP キッズページ



▲県議会公式 facebook

## 令和7年2月定例会

2月定例会は、2月20日（木）から3月19日（水）までの日程で開催される予定です。